

文部科学省 大学間連携共同教育推進事業  
「ITを活用した超高齢社会の到来に対応できる歯科医師の養成」  
第1回 教育プログラム検討委員会会議 議事録

【日 時】 2013年3月7日(木) 16:10 ~16:55

【場 所】 昭和大学旗の台校舎1号館5階小会議室

【司 会】 片岡教授(昭和大学)

【出席者】 城 茂治(岩手医科大学)、三善 潤(岩手県歯科医師会)、  
越野 寿、西村丈裕(北海道医療大学)、河野崇志(北海道歯科医師会)、  
片岡竜太、山村 勇一、大矢 敦(昭和大学)

————— 議 事 内 容 —————

1. 来年度の事業計画について

H25年度 調書に基づいて、事業計画を具体的に4月からの予定を確認した。

6月に岩手医科大学でIT教材を活用した授業が実施する予定であることが報告された。

昭和大学では3年生に対して8月に選択実習として、地域連携歯科医療体験実習を実施する予定であり、歯科医師会の先生への協力を依頼する予定である旨報告があった。9月からは第2回WSで検討したIT教材を実施する旨報告があった。臨床推論能力を高めるために、VPを次年度から積極的に活用する予定であることが報告され、理解を深めるために、USCからクラーク教授を招聘し、講演をしてもらう予定である旨報告された。